



U-MACHINE

毎月1回
1日発行
2016年
3月号

RICOH
imagine. change.

リコー(タイランド)リミテッド
☎ 0-2762-1184, 1544
✉ global@ricoh.co.th
http://www.ricoh.co.th

いよいよ
新政権
発足

アウンサンスーチーの ミャンマー(上)

写真・文 アジアジャーナリスト 松田健

友人の結婚式や出家に立ち会うためだけにでも訪れるほど大好きな国ミャンマーは現在、アジアで最も注目される“旬”の国である。昨年11月8日の総選挙でアウンサンスーチー氏(以下スーチー氏)が議長を務めるNLD(国民民主連盟)が8割の票を集める圧倒的な勝利を収めた。2011年3月末からの任期を終えるテイン・セイン政権を引き継ぎ、今後の5年間を担う。1990年5月の総選挙ではNLDが圧勝したにも関わらず、時の軍事政権は政権を移譲しなかった。今回は選挙直後に与党の連邦団結発展党(USDP)の敗北が明らかになるや、テイン・セイン大統領はスーチー氏の勝利を祝福、平和的政権移譲を約束した。

今回の総選挙後に多くの国民が期待したのは、すでに亡霊であるはずの軍事政権最後の独裁者タン・シュエ元国家平和発展評議会(SPDC)議長とスーチー氏が会談することだった。テイン・セイン大統領は元軍政トップの一員にしては汚職の噂がない潔白な人柄から人気を集めたが、同

時にタン・シュエ元議長の操り人形に過ぎないと多くのミャンマー人は感じてきた。当初、この会談は難しいと見られたが、昨年12月4日にすんなり実現したのは、軍政の責任を問わないとするスーチー氏のお墨付きで、タン・シュエ氏も「次のミャンマーの指導者はスーチー氏」だと持ち上げた。

現行のミャンマーの憲法では、外国人の親族がいる人物は正副の大統領に就けない。スーチー氏は選挙前から「大統領以上の存在になる」「すべて私が決める」など、軍政時代に制定された憲法ながら国民投票で承認されている憲法を否定する発言を続け、自ら最高権力者になることこそが長く続いた軍が操る政治からミャンマーが離脱する道だとしてきた。憲法の規定はスーチー氏の大統領外しが目的だから、順守するに値しないと考えている。

そんな現在“旬”のミャンマーについて(上)政治、(中)民族、(下)ビジネス環境と3回に分けて見方を書いてみたい。(16ページへ続く)

【写真】ヤンゴンのシュエダゴン・パゴダの遠望

SINFONIA
SINFONIA TECHNOLOGY (THAILAND) CO., LTD.

日本実績 **No.1** 振動コンベヤ、パーツフィーダを **現地で生産・販売**

パーツフィーダ

振動コンベヤ

工場

シンフォニアグループ
シンフォニアテクノロジー(タイ)株式会社
☎ 0-2160-5068 FAX 0-2160-5069

振動機窓口 枕辺 081-866-5460
makurabe@sinfo-stt.com

パーツフィーダ窓口 高橋 098-247-6977
takahashi@sinfo-stt.com

(旧) 神鋼電機

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

for a greener tomorrow

EDM SYSTEMS

New EA12S

MV1200R

New LASER SYSTEMS

eX-F40 Fiber Laser

Mitsubishi Electric Automation (Thailand) Co., Ltd.
Tel. (66)2517-1326, (66)2919-9873 / Fax. (66)2919-8717
Bangchan Industrial Estate
No.111 Soi Serithai 54 T. Kannayao, A. Kannayao, Bangkok 10230
www.meath-co.com

アジア最大のインダストリアルマシショウと
サブコントラクティングの国際エキシビション

SINCE 1984
INTERMACH2016
Your Key to Better Business

競争力のための
先端技術

インターマック2016
年間最初の産業機械展示会になり、企業の調達サイクルにタイミングを合わせています。展示される各企業の先端技術がさらなる競争力を高め、今後の経済活性化にもつながります。共催するサブコンタイランド、インターマックを絶対に見逃さないでください。

水曜-土曜日
2016年 5月11日-14日
BITEC BANGKOK THAILAND

Co-organizer with: SHEFFER, SUBCON, Co-organized with: SIBCON Thailand, Organized by: UBM, Supported by: UBM, UCEC

ご出展に関するお問い合わせ、スペースのご予約は下記まで
UBM Asia (Thailand) Co., Ltd. : Tel: +66(0)2 642 6911 Ext. 212
Fax: +66(0)2 642 6919-20 E-mail: Intermach@intermachshow.com

独自ブランドの高品質LEDを提供

軽量化と放熱性を重視して材料にこだわり

NIINUMA NIINUMA CO., LTD.

ニイヌマの創業は大正2年(1913年)。馬の蹄(ひづめ)屋として宮城県石巻市でスタートした。現在は建築資材や太陽光発電システムの販売、バリアフリー専門のリフォーム、LED照明の開発製造など多角的に事業を手掛けている。特にオリジナルブランドのクリア(CLAIR)高天井LEDに関しては、ACUTECH社とタイ国内における独占販売契約を締結し、拡大に力を入れている。



海外事業推進室長の
箕輪佑耶氏

素材の伝導率ではなく放熱力に着目

消費電力が低く、長寿命を誇るLED照明。水銀灯と比べ消費電力およびCO2排出量を最大80%削減(同社製品比)できるとされる。日本をはじめ各国では、オフィスや公共施設、工場、自動車のライトなど幅広い分野で導入が進んでいる。

ニイヌマがLED照明の開発製造を手掛けることになったきっかけは、自社でLED蛍光灯を購入したことに始まる。まだLED蛍光灯が登場して間もないころ。社内に設置したところ、ラジオやパソコンのマウスに不具合が生じた。どうやら原因は、LEDから発生していた不要な電波(ノイズ)だったことが分かった。そこで、ノイズに関する研究をしていた大学の研究者と共同で対策を施し、一般照明機器の国際規格CISPR15を取得したLED

蛍光灯を自社で開発、そして販売。精密機器が多く置かれる病院などの公共施設を中心に広まっていった。

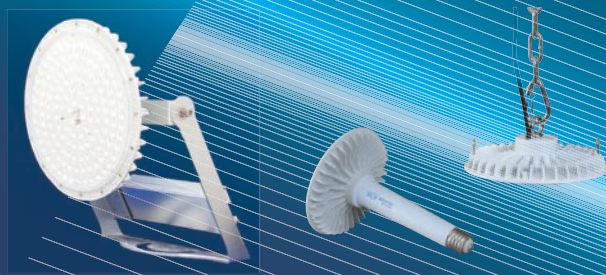
その後、工場、倉庫など向けの高天井LEDの開発に着手し、誕生したのがクリア高天井LEDだ。デザインもスタイリッシュなものにし、ノイズ対策も引き継いでいる。日本ではこれまでに高天井LEDだけで10万台以上の納入実績がある。

クリア高天井LEDの大きな特徴は軽さにある。それは放熱板の材質として、多くの製品で採用されているアルミニウムではなく、樹脂やマグネシウム合金を使用しているからだ。LEDチップは高温になると熱でチップが破損したり、寿命が短くなることがある。チップから発する熱をいかに逃がすかが大きなポイントとなる。

海外事業部海外事業推進室長の箕輪佑耶氏は「アルミニウムは熱の伝導率はよいのです

水銀灯代替LED照明

工場・倉庫・屋外投光器等様々な用途で使用可能



CLAIR
クリア
高天井LED





CLAIR
クレア High-BayLED Value series

Options Select from Various Options *Colors other than 5000K will be order-made.

Lens

Transparent lens [Standard]

Glare lens Beam Angle 150°

Colour Temperature

5000K [Standard]

4000K (Option)

3000K (Option)

2400K (Option)

が、放熱性が高くないので、熱が冷めるのに時間がかかります。樹脂やマグネシウム合金は熱の伝導率はそれほどよくありませんが、放熱力があるんです」と語る。その他にも、LEDの大敵である熱を抑制するため、チップの能力に余裕を持たせた低温回路設計にしている。アルミニウムの方がコストはかからないが、「弊社は軽量かつ放熱性に特化して開発しており、そこをぶらさずに開発にあたっています」(同)。導入から3年以上経過している案件でも問題は起きていない。

基本ラインナップは口金スタイル (E39の既存器具に使用可能)、投光器スタイル、吊り下げスタイル、アイボルトスタイルの4種類。特に口金スタイルは軽量だからこそ実現可能なニイヌマの象徴的な製品となっている。そのほか、口金高や配光角、色温度、レンズなど細かなオプションまで数えると400種類以上にな

り、さまざまな設置環境に対応できる。すべての製品がIP65以上に準拠しており、雨などにあたる屋外でも使用可能となっている。また最近では大きな工場やスポーツ施設、埠頭などの照明に最適な、投光器型のクレア大型LEDも販売している。

3月めどにタイで最終組立をスタート

現在、自動車と言うエンジンに当たるLED専用電源は重要な部品も多いため日本で製造。LEDチップは日亜化学を使用。LEDランプは部品を中国で調達し、最終組立、検査を日本で行っている。3月めどにタイでも最終組立を開始する予定だ。品質管理のため、ニイヌマから人員も派遣する。「納期の面で大きく変わります。現在はサンプルを持って行け

るだけですが、これからは注文も数量次第では、すぐに持って行くことができるようになる」(箕輪氏)。

タイでの独占販売契約を結んでいるACUTECH社とは展示会で知り合った。ACUTECH社は通関業務や陸海空の輸送を手掛けるタイの物流企業。バンコクの本社の他、スワンナプーム国際空港、レムチャバン港にオフィスを構え、日本にも事務所を置いている。箕輪氏は「最終組立までタイで行えば、ACUTECH社は輸入から組立、配送まで自社で完結できるので、非常にやりやすくなる。日本にもオフィスがあり、距離感も近く仕事できています」と語る。タイ工業規格(TIS)を取得した際も、1年や半年かかるとも言われていたが、ACUTECH社が申請してスムーズに規格をとることができた。

(次ページへ続く)

Hot, Hotter, Hottest → Cool, Cooler, Coolest !!!
移動式スポットクーラーで、職場環境を快適に!!



AT&Lはスイデンの正規輸入販売店です。

Suiden (www.suiden.com/en)

Asian Trade & Leasing Co., Ltd.(AT&L)
 5th Fl., Goldenland Bldg., 153/3 Soi Mahardlekluang 1,
 Rajdamri Rd., Lumpini, Pathumwan, Bangkok 10330 Thailand

Contact to Ms. Sun
 Mr. Kikuchi

Tel: 084-435-1352 E-mail: paktada@atl.co.th
 Tel: 089-532-0099 E-mail: kaz@atl.co.th

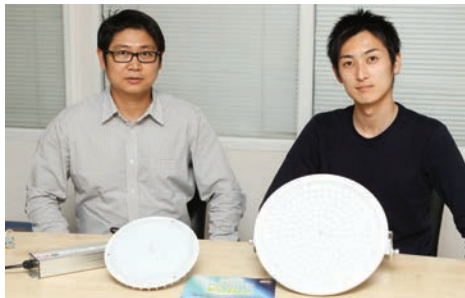
現状、顧客は日系とローカル企業が半々の割合。「弊社としては日系からはじめ、ローカルにも販売していきたい。そこはACUTECH社とも一致しています」と箕輪氏。2016年は1万台を販売目標としている。「タイではまだブランド力がありません。小さい案件でも一つひとつ確実に納入していき、信頼関係を築いていきたい」(同)。展示会にも積極的に出展しており、4月19～22日までバンコク郊外の国際展示場インパクト・ムアントンタニで開かれる「LEDエキスポ」にも出展する予定。

ニヌマでは、タイの他、インドネシア、ベトナム、マレーシアなどでも販売に力を入れている。タイのように独占販売契約は結んでいないが、やはりローカル企業をパートナーとして現地市場を開拓している。それでも一番需要が多いのはタイだ。タイは政府機関でも照明のLED化を積極的に進める動きを見せている。家庭用と合わせて今後の市場の拡大が見込まれる。

注力している各国で将来さらに本格的な展開も計画しているという。海外事業を担当する箕輪氏は「日本に居るのは月に1週間くらい」というペースで各地を飛び回る。タイには毎月2週間ほど滞在している。他に日本の大学を卒業

したベトナム人とインドネシア人を新卒採用し、海外事業に携わらせている。

同社としてはLEDに限らず海外で将来、ビジネスを展開していく方針で、その中で今はLED事業が一番の柱になっている。東南アジアが成長していく中で、工場にはLEDが必要になるはずという「読み」もあった。創業100年を越える同社も、海外事業はまだ始まったばかりだが、「お客様が安心して使っていただける製品を作り、販売する。そこに尽きます」(箕輪氏)と、スタンスに変わりはない。



ACUTECH社でLED事業を担当するSATIT氏(左)と箕輪氏(右)



ACUTECH社の社員たち



最近ではチャチュンサオ県の食品工場にも納入された

NIINUMA CO., LTD.

www.led-clair.jp/eng/

本社 〒986-0853
宮城県石巻市門脇宇元浦屋敷2-20

関東事業所/物流センター

〒340-0834
埼玉県八潮市大曾根1 503-1

TEL : 81-(4) 8-951-2670 FAX : 81-(4) 8-951-2655
E-mail : minowa@niinuma.jp

ACUTECH CO., LTD.

www.acutech.co.th

本社 87/125-128 Modern Town Tower, Building A 17th Floor,
Sukhvit 63 Rd., North Klontong, Wattana, Bangkok 10110

TEL : 02-711-6180-30, 02-711-4232-33 FAX : 02-381-7566
E-mail : satit@acutech.co.th (安藤) takeshiando@acutech.co.th

ダイヤモンドペン

彫刻・マーキング

- 硬質材(超硬・ガラス等)
- 工具資産管理
- ジグ資産管理
- 試料管理保存
- ガラス工芸品製作

トリミング

- スパッタ蒸着膜トリミング
- 基盤回路パターントリミング
- ワイヤーボンディング機トリミング

先端にダイヤモンドを使用

ARGO
ARGO WELLTECH CO., LTD.

担当 平野(ひらの)、新実(にいみ)
Tel: 0-2714-1511 Fax: 0-2714-1561
E-mail: argo@argowelltech.co.th
<http://argo@argowelltech.co.th/>

セラミック

試作1個から、量産まで!

お客様の使用目的にて製作いたします。
お気軽にお問い合わせください。



EYELET GUIDE

PIPE

ROLLER

SNAIL GUIDE

HOOK GUIDE

TORQUELESS

製品群 テキスタイル用ガイド ワイヤーハーネス用ガイド 生産治工具用 特注品加工品 その他 各ガイド



ARGO WELLTECH CO., LTD.

Tel: 0-2714-1511~3 (担当: 平野、新実) Fax: 0-2714-1561~2
E-mail: argo@argowelltech.co.th 23/103 Sorachai Building 23rd Fl., Soi Sukhvit 63 Rd.